

平成30年度事業報告書

2018年5月1日から 2019年3月31日まで

特定非営利活動法人 その人を中心とした認知症ケアを考える会

1 事業の成果

- ・30年5月18日、首都大学大視聴覚室にて、中村考一氏、松永美根子氏、遠藤真一氏を講師に迎え、災害時における認知症をもつ方の支援を考える特別講演会を開催し、約151名の参加者があった。また、10月6日には、町田市本人会議の皆様による第4回市民向け公開講座を開催した他、7月～9月には実践者のためのパーソン・センタード・ケア学習会Ⅰ～Ⅲを実施し、のべ30名の方々に参加いただいた。パーソン・センタード作業療法研究会は、11月に1回、視聴覚教材勉強会も、12月に1回開催した。
- ・講師依頼によるパーソン・センタード・ケアに関する研修・講演は、関東甲信越のほか、北陸、四国、北海道などの法人・団体で計21回実施し、多数のケア専門職や地域住民に参加いただいた。
- ・町田市本人会議でライフストーリーブック制作に協力した他、国立市ひらや照らすではメモリーカフェを月1回開催し、市内外からのべ147名の方々に参加いただいた。
- ・認知症ケアマッピング(DCM)の支援事業では、JPDネットワーク東日本地区ほか、中四国地区の活動に協力した。
- ・調査研究事業では、アンケート結果等をふまえて、視聴覚教材ガイドブックの一部改訂に取り組み、第2版を発行した。
- ・交流事業では、第1回実践交流のつどいを開催し、会員を中心に15名の参加を得た。その他、リーフレットや、ニュースレター、ホームページを通して、NPOの活動状況や情報を発信した。
- ・公益信託オラクルボランティア基金より公開講座、メモリーカフェ運営に助成を受けた。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
1) 認知症ケアに関わる様々な専門職による、その人を中心とした認知症ケアに関する研究会・学習会事業	1. 認知症を考える特別講演会 2. 実践者のためのパーソン・センタード・ケア学習会 3. 市民公開講座 4. パーソン・センタード作業療法研究会 5. パーソン・センタード・ケア研修講師派遣	6月 8、9、10月 8月 8、3月 5月～4月	荒川区、豊島区、北区、江東区、八王子市、清瀬市、鎌倉市、香川県三豊市、北海道札幌市、帯広市、福井県越前市、群馬県館林市、埼玉県吹上り市、宮崎県日南市	のべ80名	東京都・埼玉県・神奈川県 認知症ケアに関わる様々な専門職 約1300名	1252
2) 健康増進事業	1. 港区自主グループ支援 2. 町田本人会議、くにたちひらや照らす協力	12月1月、 2月、3月、4月	港区 国立市 町田市	のべ40名	地域住民、高齢者のべ約200名	161
3) 認知症ケアマッピング支援事業	1. DCM 地区活動支援 東日本地区短時間マッピング協力	8月、11月、	埼玉県鴻巣市、北海道地区	のべ3名	地区マッパーおよび施設職員 約20名	0
4) 認知症ケアの質を向上させるための調査・研究事業	1. 視聴覚教材ガイドブック一部改訂	10月～2月	国立市、渋谷区ほか	のべ40名	認知症ケアに関わる専門職 約50名	199
5) 情報提供および交流事業	1. ホームページにて情報提供。 2. ニュースレター発行 3. 実践交流のつどい開催	随時 9月 2月	国立市 練馬区	のべ25名	ケア専門職 一般市民 不特定多数	47